

6/12(木) 菊池市老人クラブ連合会が体力測定事業を実施



菊池市総合体育館であった講演会

菊池市老人クラブ連合会（菊川忠一会長）主催の高齢者体力測定事業が、菊池市総合体育館で実施されました。これは、独立行政法人福祉医療機構「長寿・子育て・障害者基金」からの助成を受け、高齢者に対し、6種目（握力・上体起こし・長座体前屈・開眼片足立ち・10m 障害物歩行・6分間歩行）の体力測定を定期的に実施することにより、体力の現状を把握し、健康管理、体力の維持を図るものです。今回は、この第一人者、武井正子先生（順天堂大学名誉教授）を講師に招き、午前に講演会、午後に実技指導がありました。

菊川会長は「昨年からの念願がかない、体力測定事業ができたことをうれしく思います。これから地域の高齢者全体に普及させ、寝たきりゼロを目指していきたいと考えています」と抱負を語られました。

6/15(日) 第13回ほたるの里・旭志剣道大会

「ほたるの里・旭志剣道大会」が、旭志体育館、旭志中学校体育館・武道場で開催されました。

県内外より小学校 81 チーム、中学校 89 チームの計 170 チームが参加し、約 1,000 人の少年少女剣士たちが、優勝を目指して激しい熱戦を繰り広げました。上位の結果は次のとおりです。

小学校低学年 優勝 大津少年剣道クラブ、準優勝 城西小学校、3位 旭志小学校、3位 龍驤館

小学校高学年 優勝 隈府小学校、準優勝 合志少年剣道クラブ、3位 龍驤館、3位 順道館

中学校男子 優勝 九州学院中学校、準優勝 西山中学校、3位 西合志南中学校、3位 鹿北中学校

中学校女子 優勝 玉名中学校、準優勝 西合志南中学校、3位 熊本西原中学校、3位 篠栗中学校



小学校高学年の部優勝 隈府小学校チーム

6/17(火) 安武俊右さん少年補導栄誉銀章表彰

旭志伊萩区の安武俊右さんが、少年補導栄誉銀章の表彰を受けました。これは、安武さんが多年にわたり少年補導員として少年非行の防止活動を行ってきたことにより表彰されたものです。この表彰は平成6年より行われていますが、銀章の表彰は菊池警察署管内では、今回が初めてとなります。

安武さんは昭和 43 年より旧旭志村の少年補導員として活躍しており、現在は少年補導の県の評議員を努めています。

この表彰を受けて安武さんは「まだまだ力の足りないところもありますが、少しでも警察をはじめ皆様のお役にたててうれしく思います」と感想を述べていました。



少年補導栄誉銀章表彰を受けた安武さん

6/6(金) 水道週間に菊池市管工事組合がボランティア作業

水道週間（毎年6月1日～7日）の活動の一環として、菊池市管工事組合（土本勝洋組合長・全 16 社）がボランティア活動をしました。同組合が、毎年水道週間に合わせてボランティア活動を行っているもので、本年は市の各水道施設の清掃と草刈作業を行いました。

限りある資源「水」への感謝を忘れずに、大切にしましょう。



草刈作業をする菊池市管工事組合の皆さん

6/10(火) 環境に優しい農業への取り組みに向けて



七城公民館であったエコファーマー認定証交付式

七城地区で、水稻の栽培におけるエコファーマー認定証交付式が開催されました。エコファーマーとは、「安全で安心な作物を継続して生産管理する農業者」の意味で、交付式では熊本県知事より認定を受けたエコファーマーを代表して、水次区の松岡陽生さんへ県菊池地域振興局農業振興課長から「エコファーマー認定証」が手渡されました。

また、地域ぐるみで環境に配慮した農業を实践するための「農地・水・環境保全向上対策（営農活動支援）」の説明会も同時にあり、本年度より新たに 32 組織 481 人の農業者で、水稻の栽培で化学肥料や農薬を熊本県の基準値より 5 割以上低減する取り組みを行い、全国食味会で日本有数のおいしい米として名をはせている「七城のこめ」を「安全・安心でおいしい七城のこめ」として消費者へ提供し、地域の環境保全にも寄与する決意表明がありました。

本年 10 月には新たな「七城のこめ」が誕生します。市民の皆さん、どうぞご期待ください。

6/8(日) 菊池七城クラブが第31回熊本県小学生選抜相撲大会で準優勝



まわし姿もりりしく相手に挑む菊池七城クラブの選手（左）

熊本県小学生選抜相撲大会が菊池市相撲場でありました。菊池市から菊池七城クラブが出場し、まわし姿もりりしく相手に果敢に挑み、団体戦高学年の部で準優勝しました。同クラブの上位の結果は次のとおりです。（敬称略）

高学年団体 準優勝 **個人5年** 優勝 松田祥太郎（8月3日、国技館での全国大会出場）、準優勝 野中大輝、3位 松本敦也

個人6年 3位 前田伸也 **敢闘賞** 緒方比呂

6/10(火) 新市初の進出企業「玉田工業(株)」竣工式

昨年5月に企業進出協定を締結した、玉田工業（株）（金沢市、玉田善明社長）の九州工場竣工式が、蘇崎工業団地の現地で行われました。

式には玉田社長、村上副市長、小野上熊本県企業立地課長をはじめ工事関係者など大勢が出席、厳かな神事が行われ新工場の竣工を祝いました。

同社は、給油所向けの地下タンクなどの建設用金属製品メーカーとして昭和 25 年石川県金沢市で創業、平成 14 年植木町に九州工場を設立し、同工場規模拡大のため本市への新工場建設となりました。また、最近各地で発生している地震により防災意識が高まり、防火貯水槽の需要も増加傾向にあることから、新工場では専用のラインを設置されています。「メイドインきくち」の製品が九州はもとより西日本エリア各地で活躍することになります。

新市となって第 1 号の進出企業であると同時に、「菊池市企業誘致促進補助金」交付の第 1 号でもあり、同社の今後の発展が期待されます。



7月に操業を開始した、蘇崎工業団地にある九州工場